

事業報告書

団体名：アニマルネットワーク亀岡

1. 事業名	ペットの終生飼育と命に優しい街づくり
2. 実施内容	実施した内容を具体的に記入してください。(日時、場所、参加者数、内容など)
<p>1. 写真集“ラストチャンス” (児玉小枝) 写真展・・・資料1</p> <p>期間 2014年9月13日(金)～15日(月祝)</p> <p>場所 ガレリアかめおか1Fホール</p> <p>内容 昨年の亀岡市支えあいまちづくり支援金事業で“東日本大震災の同伴避難”についての講演会で講師をしていただいたフォトジャーナリスト児玉小枝氏の最新の写真集“ラストチャンス”より写真展を開催。</p> <p>“ラストチャンス”は、動物管理センターという殺処分施設から譲渡された子犬が新しい飼い主の元で信頼関係を築きながら家族の一員となっていく過程を綴ったもの。</p> <p>来場数 3日間合計 男性207名 女性271名</p> <p>チラシ印刷 100枚・・・資料2</p> <p>ポスター50枚・・・資料3</p> <p>2. 同時開催 写真による譲渡対象の犬・猫紹介</p> <p>保護主の元新しい飼い主を探す犬・猫の写真を展示し、ペットショップやブリーダーからだけでなく犬・猫を家族として迎える方法を紹介し、希望者には審査(ペットを迎え入れる条件)、トライアルを経て譲渡した。審査に関しては、当会の譲渡条件とアンケートを参照・・・資料4・5</p> <p>事業計画書に記載した京都府動物愛護管理センター収容中で譲渡対象の犬・猫の写真紹介に関しては、日々犬・猫の入れ替わる現状から、写真ではなく譲渡情報のホームページの紹介を希望されたので、信頼できる譲渡情報サイトと共にチラシとして希望者に配布・・・資料6</p> <p>また、犬・猫を可愛いや可哀想というその場の感情で安易に迎え入れないように、命を引き受けるには覚悟がいることをわかりやすく漫画で描いたパネルを展示。</p> <p>3. 会場内に動物相談窓口を設置</p> <p>犬を飼っている人に迷子札を装着させる事の大切さを伝える、誰が見てもわかるオリジナルDVDを作成して会場に設置 DVD・・・資料7</p> <p>迷子札、うんち袋を配布して、飼い主のマナー向上と迷子による持ち主不明犬の処分数を減らす。</p> <p>相談件数 6</p> <p>(野良猫に関する事・・・4 犬の糞に関する事・・・2)</p> <p>京都府・南丹保健所職員視察の際に内容を報告</p>	

3. 効果

実施による効果や成果を数値、具体例などを用いて具体的に記入してください。

番号は実施内容の番号に順ずる

1. 昨年、東日本大震災の同伴避難の写真集講演会で反響のあった児玉小枝氏の写真展だけに多くの人が足を運んでくださった。児玉小枝氏の協力で良い写真のチラシやポスターが仕上がったので、集客も多かったしかし、多くの方が写真展よりも時間をかけて見てくださっていたのが、譲渡対象の犬・猫の写真。

“今はもう年で飼えないけれど、依然飼っていた子に似ているので気になる”

“飼い主が見つからないとどうなるの？”

心配や活動に対して励ましのお声を頂けた。

また、動物管理センターは怖い所というイメージを持っている方が多く、児玉小枝氏の写真を通して受け入れ先のひとつとして紹介できたことは意義があった。

2. 写真による譲渡対象の犬・猫の紹介での譲渡成立

子猫・・・1 犬・・・1 外猫の成猫・・・2

外猫とは、野良猫を当会の役員が地域猫として世話をする中で人なれして飼い猫として暮らしていけると判断した猫だけを動物病院で検査して猫エイズ、白血病等の陰性結果が出たもののみを譲渡するもの。

責任をもって地域猫活動をすることで、野良猫の数を減らす試み。

譲渡先は全てを理解の上、野良猫を飼った経験のある方を選考。

子猫、犬共に数件の希望があり、アンケートや飼育環境から選考。

2週間のトライアルの後正式譲渡。

3. 事業前の相談は、行政からの依頼が主流

- ・南丹保健所より、飼い猫子猫4匹の里親探し
- ・亀岡警察より、紀州犬ミックスの里親さがし
- ・京都府動物愛護管理センターより多頭飼育の犬の里親探し
- ・警察より、離乳期の子猫3匹の保護

事業後の相談は、個人からの依頼が増える

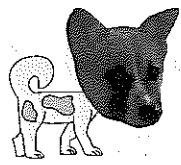
- ・家の前に捨てられていた子猫の保護と里親探し・・・資料8
- ・ペットを飼うにあたり子供への教育資料の請求・・・東京都の出している冊子の取り寄せ協力

行政の依頼は動物は行政機関で世話され、探す依頼であるが、個人からの依頼は保護もして探して欲しいというのが多くシェルターをもたず、少人数の当会には荷が重い依頼もある。

一緒に動く（生態は依頼者が世話をする）意志をしめしていただいた依頼を受け、現在進行形で活動を続けている。



写真集「ラストチャンス」写真展の様子 資料1

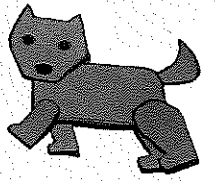


ぼく
僕のお話を

はなし

ぼく
僕のお話も

はなし



「亀岡市支えあいまちづくり協働支援金」交付事業

動物愛護週間イベント

9月13日(土)～15日(日祝) 10:00～17:00

●児玉小枝写真展「ラスト・チャンス！」



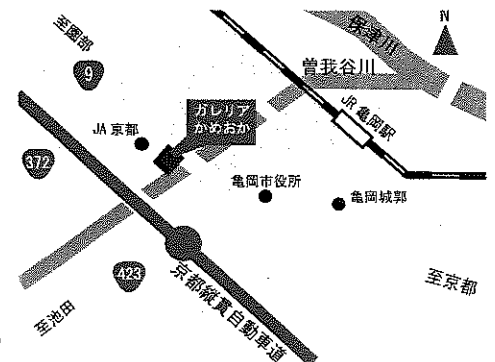
ラスト・チャンス!
ぼくに家族ができた日

©児玉小枝「ラスト・チャンス！」(WAVE出版刊)

- 動物愛護ビデオ上演
- 家族を待っている犬・猫の写真による紹介コーナー
- 動物相談窓口など

ギャラリーかめおか 1階ロビー

亀岡市余部町宝久保1-1



主催
お問合せ
メール

アニマルネットワーク亀岡

080-3130-2276

wan.nyan.kameoka@tbank.ne.jp